

複素数平面上で $|z - 3 - 3i| \leq |z|$ を満たす点 z が存在する領域を D_1 とする。また、 z が D_1 を動くとき、 $w = 2 + i + \frac{6}{z}$ で表される点 w が存在する領域を D_2 とし、 D_1 と D_2 の共通部分を D とする。次の問いに答えよ。

- (1) $z_1 = \frac{\sqrt{6}}{4} - \frac{3\sqrt{2}}{4}i$ と定めるとき、 z_1 を極形式で表せ。ただし、偏角 θ は $0 \leq \theta < 2\pi$ とする。
- (2) 複素数平面上に D_1 を図示せよ。
- (3) 複素数平面上に D_2 を図示せよ。
- (4) 点 $A(\alpha)$ が D を動くとき、 $\tan(\arg \alpha)$ のとりうる値の範囲を求めよ。ただし、 $\arg \alpha$ は α の偏角を表す。
- (5) n を自然数とする。(1) の z_1 に対し、点 $(z_1)^n$ が D に含まれるような最小の n の値を求めよ。

(25 宇都宮大 データ経営 (理)・地域デ・工・農 2)

【答】

$$(1) z_1 = \frac{\sqrt{6}}{2} \left(\cos \frac{5\pi}{3} + i \sin \frac{5\pi}{3} \right)$$

(2) 略

(3) 略

$$(4) -\frac{1}{4} \leq \tan(\arg \alpha) \leq \frac{\sqrt{14}}{7}$$

(5) 6

【解答】

$$D_1 = \{z \mid |z - 3 - 3i| \leq |z|\}$$

$$D_2 = \left\{w \mid w = 2 + i + \frac{6}{z}\right\}$$

$$D = D_1 \cap D_2$$

$$(1) z_1 = \frac{\sqrt{6}}{4} - \frac{3\sqrt{2}}{4}i \text{ を極形式で表すと}$$

$$z_1 = \frac{\sqrt{6}}{2} \left(\frac{1}{2} - \frac{\sqrt{3}}{2}i \right)$$

$$= \frac{\sqrt{6}}{2} \left(\cos \frac{5\pi}{3} + i \sin \frac{5\pi}{3} \right) \quad \dots\dots (\text{答})$$

となる。

$$(2) |z - 3 - 3i| \leq |z| \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

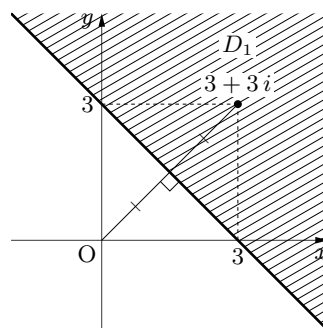
$|z - 3 - 3i| = |z|$ は原点 O と点 $3 + 3i$ を結ぶ線分の垂直二等分線であり、 D_1 はこの直線を境界とする半平面のうちの原点を含まない側の領域 (右図の斜線部分) である。境界も含む。

$$(3) w = 2 + i + \frac{6}{z} \quad \dots\dots \textcircled{2}$$

② を z について解くと

$$\frac{6}{z} = w - 2 - i \iff \frac{z}{6} = \frac{1}{w - 2 - i}$$

$$\therefore z = \frac{6}{w - 2 - i}$$



である. z は ① を満たすから

$$\begin{aligned} & \left| \frac{6}{w-2-i} - 3 - 3i \right| \leq \left| \frac{6}{w-2-i} \right| \\ & \left| \frac{2 - (1+i)(w-2-i)}{w-2-i} \right| \leq \left| \frac{2}{w-2-i} \right| \\ \therefore & \begin{cases} |(1+i)(w-2-i) - 2| \leq 2 \\ w-2-i \neq 0 \end{cases} \\ & \begin{cases} \left| w - 4 - i - \frac{2}{1+i} \right| \leq \frac{2}{|1+i|} \\ w \neq 2+i \end{cases} \\ \therefore & \begin{cases} |w-3| \leq \sqrt{2} \\ w \neq 2+i \end{cases} \end{aligned}$$

となる. w が存在する領域 D_2 は点 3 を中心とする半径 $\sqrt{2}$ の円の周および内部である. ただし, 点 $2+i$ は除き, 右図の斜線部分となる.

- (4) $D = D_1 \cap D_2$ を図示すると右図の斜線部分となる. 境界も含むが点 $2+i$ は除く.

点 $A(\alpha)$ が D を動くときの $\tan(\arg \alpha)$ のとりうる値の範囲を求める. $\tan(\arg \alpha)$ は原点 O を通る直線と半円 D が共有点をもつときの直線の傾きである.

$\arg \alpha$ が最小となるのは, $\alpha = 4-i$ のときであり, このとき

$$\tan(\arg \alpha) = -\frac{1}{4}$$

である.

また, $\arg \alpha$ が最大となるのは, 原点 O を通る直線が半円 D と接するときである. このとき

$$\sin(\arg \alpha) = \frac{\sqrt{2}}{3} \quad \therefore \cos(\arg \alpha) = \sqrt{1 - \left(\frac{\sqrt{2}}{3}\right)^2} = \frac{\sqrt{7}}{3}$$

$$\therefore \tan(\arg \alpha) = \frac{\sqrt{2}}{\sqrt{7}} = \frac{\sqrt{14}}{7}$$

である. よって

$$-\frac{1}{4} \leq \tan(\arg \alpha) \leq \frac{\sqrt{14}}{7} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

- (5) (4) より $(z_1)^n \in D$ であるためには, 偏角を $-\pi \leq \theta < \pi$ とすると

$$\begin{cases} -\frac{\pi}{2} < \arg(z_1)^n < \frac{\pi}{2} & \dots\dots (*) \end{cases}$$

$$\begin{cases} -\frac{1}{4} \leq \tan\{\arg(z_1)^n\} \leq \frac{\sqrt{14}}{7} & \dots\dots (**) \end{cases}$$

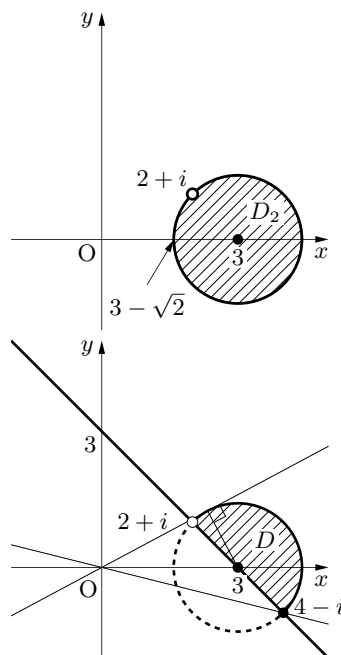
であることが必要である.

$$(z_1)^n = \left(\frac{\sqrt{6}}{2}\right)^n \left(\cos \frac{5n\pi}{3} + i \sin \frac{5n\pi}{3}\right)$$

であるから

$$\tan\{\arg(z_1)^n\} = \tan \frac{5n\pi}{3}$$

である.



$$n = 1 \text{ のとき } \arg z_1 = \arg \frac{5\pi}{3} = -\frac{\pi}{3} \quad \therefore \quad \tan\left(-\frac{\pi}{3}\right) = -\sqrt{3} \quad (**) \text{ に反する.}$$

$$n = 2 \text{ のとき } \arg(z_1)^2 = \arg \frac{10\pi}{3} = -\frac{2\pi}{3} \quad (*) \text{ に反する.}$$

$$n = 3 \text{ のとき } \arg(z_1)^3 = \arg \frac{15\pi}{3} = -\pi \quad (*) \text{ に反する.}$$

$$n = 4 \text{ のとき } \arg(z_1)^4 = \arg \frac{20\pi}{3} = \frac{2\pi}{3} \quad (*) \text{ に反する.}$$

$$n = 5 \text{ のとき } \arg(z_1)^5 = \arg \frac{25\pi}{3} = \frac{\pi}{3} \quad \therefore \quad \tan \frac{\pi}{3} = \sqrt{3} \quad (**) \text{ に反する.}$$

$$n = 6 \text{ のとき } \arg(z_1)^6 = \arg \frac{30\pi}{3} = 0 \quad \therefore \quad \tan 0 = 0 \quad (*), (**) \text{ を満たす.}$$

ここで

$$(z_1)^6 = \left(\frac{\sqrt{6}}{2}\right)^6 (\cos 0 + i \sin 0) = \left(\sqrt{\frac{3}{2}}\right)^6 = \frac{27}{8} = 3.375$$

$(z_1)^6$ は実軸上の点であり, $3 < (z_1)^6 < 3 + \sqrt{2}$ を満たすから, $(z_1)^6 \in D$ である.

よって, $(z_1)^n \in D$ となる最小の n の値は **6** である.(答)